

情報公開文書

2023年1月21日作成

2023年2月13日開示

『新生児の臍帯血血清 PIVKA-II 値に関する検討』

本研究では、匿名の検査データ（検査の数値、性別、在胎週数）を対象とするものであり、個人を対象とした研究ではないため、対象となる赤ちゃんおよび保護者お一人ずつから研究参加の同意を得るかわりに、研究について情報公開し、ご自身の試料や情報の利用について拒否できる機会を保障しています。本研究は下記の通り、未来の赤ちゃんのために有益な情報を得られる可能性があり、是非ご協力をお願い申し上げたい所存ですが、試料や情報の使用を望まれない場合は、誠にお手数ですが「お問い合わせ先」へご連絡ください。拒否を申し出ても不利益を受けることはありません。ただし、お問い合わせの時期によっては申し出に対応できない場合もございます。予めご了承ください。

【研究の主催機関】 旭川厚生病院小児科

【研究代表者】 野原史勝

【研究の目的】 protein induced by vitamin K absence or antagonist II (PIVKA-II) というたんぱく質は、ビタミンKの欠乏状態を反映する指標として用いることができます。新生児は、まれにビタミンK欠乏によって重篤な出血を起こすことがあり、診断治療のために、本研究によって得られる臍帯血血清 PIVKA-II 値が有用となる可能性があります。本研究では、臍帯血血清 PIVKA-II 値を後方視的に検討し、基準範囲を算出するとともに、出生早期の出血症の鑑別診断における判断材料を提示することを目的とします。

【研究の期間】 研究許可日～2023年12月31日

【研究の方法】

- 対象となる方：2015年1月～2021年12月に当院で出生した新生児
- 利用する試料・個人情報の有無：過去の臍帯血データを用います。出生時に測定されたデータを後方視的に解析するため、今回新たに行う検査はありません。また、性別・出生週数・血液検査の数値を集計して解析に用いますが、個人に関する分析や、開示される個人情報は一切ございません。また、研究成果は雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は一切生じません。
- 外部への情報等の提供：ありません。
- 費用負担・補償：対象となる方の経済的負担はありません。また、対象となる方への補償はありません。
- 利益相反：本研究に関し、特定の企業や機関との間に、研究費、株式、サービス等の提供を受けることはなく、利益相反はありません。

お問い合わせ先

旭川厚生病院 小児科

野原 史勝

〒078-8211 北海道旭川市1条通24丁目111

電話 0166-33-7171 (代表)